



京都府亀岡市 2021年9月23日

残暑お見舞い申し上げます

会長 高田 幸二

残暑お見舞い申し上げます。8月も末ですが未だ厳しい暑さが続いています。皆様お身体に気を付けてください。

9 月度研究会

8月号でお知らせしました9月度の研究会

の案内で誤記入がありました。訂正します

研究会の日程

誤り 令和5年9月17日(土)と記載しましたが

正しくは 令和5年9月16日(土)です。
誤記入をお詫びいたします。

審査会場: 大阪写真会館

大阪市中央区南船場 2-7-14

内 容：日本大判写真展 2024 京都展
第1回出展作品(会員展)審査
一人原版5点まで可。

時 間：午後1:30~5:00

担 当：事務局運営委員 末永 宏

審査対象：シートフィルム 4×5, 8×10

デジタルは記憶メディア

送り先：末永 宏

〒581-0002 大阪府八尾市東久宝寺 3-6-9

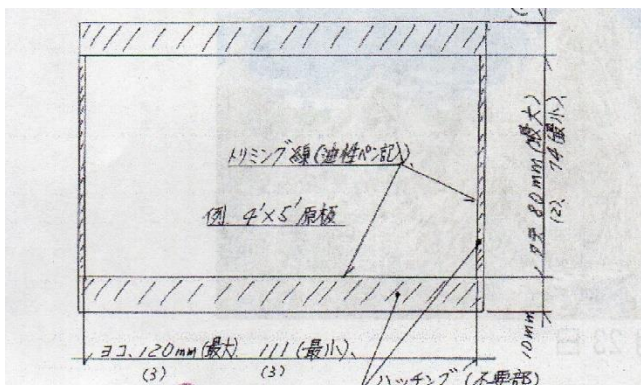
末永宏 携帯電話 090-4283-4422

※必ず「レターパック」での送付をお願いします。
データシートも同様。

■「日本大判写真展」2024 のデータシートを
同封します。2024 展から作品の説明・データ等
の葉書サイズのカードを作品に添付します。デ
ータシートの提出時にコメントを簡潔に記入し
てください。 [◻展示作品添付カード見本]

×	
1	大判 太郎
題名	『春の鳴門海峡』
場所	兵庫県 淡路島 (16P 行送り18P) 鳴門大橋展望所
機材	大判カメラ 4×5 ポジフィルム RVP50
一言	春の大潮の時季を迎え、鳴門の渦潮の撮 影に大阪を早朝に出発。昼前に鳴門大 橋到着。橋上からの俯瞰は圧巻でした。

■ 4×5 フィルムからトリミング指定する場
合の見本を下記します。
アスペクト比は2対3とし、透明原版袋の上
から朱線を入れること。

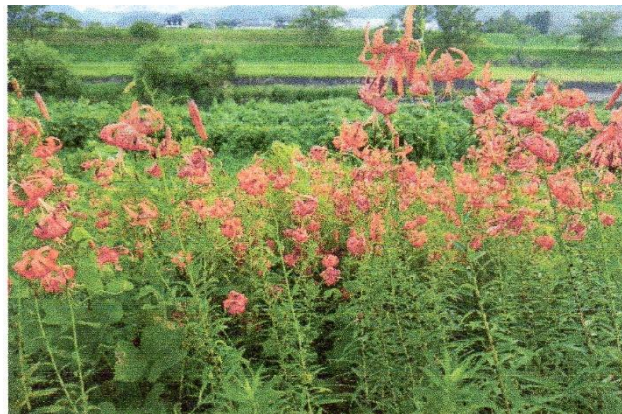


オニユリ群生地に行きました

高田 幸二

7月30日兵庫県篠山市のオニユリ群生地へ
行きました。丁度見頃でした。地元の方の話で
は、今年はオニユリの数が少ないそうです。例
年、篠山川の河川敷には、もっと沢山のオニユ
リが咲いているそうです。

人が食用にするユリ根は、殆どがオニユリの
球根とのことです。



篠山オニユリ群生地



見事なオニユリ

数少ないとはいえすごく気に入りました。オニ
ユリには種子がありません。それに代わるムカゴ
があります。茎の部分に多数付いています。その
ムカゴを20粒ほど採取して持ち帰りました。帰宅
後、インターネットで我が家にオニユリを植え付
けられないか調べました。ムカゴから育てると花が
咲くまで5年はかかるそうです。我が家の庭に植
えるつもりです。気長にやるつもりです。近い将
来ミニオニユリ園が出来ることを夢見ています。